

# プラネタリウムリニューアルに向けた仮契約を締結しました

市立博物館のプラネタリウムについては、平成7年の設置以来、多くの皆様に親しまれてきましたが、更なる魅力向上を目的としたリニューアルに向け、このたび公募型プロポーザルにより選定された民間事業者との仮契約を締結しましたので、お知らせします。新プラネタリウムでは、美しい10億個の星々と高精細な8K映像を同時に体験できる世界初のハイブリッドシステムを導入し、小さなお子様でも楽しめる多目的ルームの設置や、JAXA宇宙科学研究所との連携を一層強化するコンテンツの提供も行う予定です。リニューアルオープンは市立博物館開館30周年にあたる令和7年7月を目指します。

## 1 仮契約の概要

### (1) 契約件名

相模原市立博物館プラネタリウム更新業務委託

### (2) 契約相手方

株式会社 五藤光学研究所(東京都府中市)

### (3) 契約予定金額

499,999,500 円



リニューアルイメージ (©五藤光学研究所)

## 2 プロポーザルの主な提案内容

### 世界初“10億個の星々+8K映像”を体験できるパブリックドームシアターの構築

項目	内容
光学式 プラネタリウム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10.3億個の恒星像で美しい星空を再現</li> <li>・無段階調光可能で、街中など多様な見え方も再現</li> <li>・市内69小学校・2義務教育学校の風景と星空を再現</li> <li>・銀河連邦5市2町の風景と星空を再現</li> </ul>
全天周デジタル式 映像投影機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高精細な8Kでの投影が可能なプロジェクターを採用</li> <li>・朝夕に染まる空や雲の反射、月明りなどをリアルに再現</li> <li>・3次元データにより、地表面から宇宙までシームレスに描画</li> <li>・学習指導要領に即したプログラムを装填</li> <li>・多目的運用に対応し、様々な入力ソースを自在に投影</li> </ul>
投影関連付帯設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スペースシップをコンセプトとした室内を照明で演出</li> <li>・つなぎ目が目立たず美しく精度の高いドームスクリーン</li> </ul>
内装等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプトは“10億の星空を旅するスペースシップ”</li> <li>・快適性を確保するため、座席幅は550mm(従来よりも+50mm)</li> <li>・介護者が横に座れる車いすスペース</li> <li>・小さなお子様でも楽しめる多目的ルームの設置</li> </ul>

自由提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・JAXAリソースのライブラリ化</li><li>・プラネタリウムリニューアルを記念したイベントツールの提供</li><li>・旧投影機の展示物化やプラネタリウムの歴史や仕組みが分かる展示・講座の開催</li><li>・プラネタリウムの星空を楽しんでいただくための双眼鏡を座席数分+<math>\alpha</math>で提供</li><li>・補聴器、人工内耳に搭載されている“Tモード”に対応する磁気誘導アンプ及びループアンテナを設置</li></ul>
------	---

### 3 今後の予定

事業者との本契約締結に向け、仕様の詳細等について協議し、令和6年3月の市議会定例会議に本契約についての議案を提出する予定です。着工は令和7年1月を予定しており、同年7月のリニューアルオープンを目指します。

問い合わせ先 博物館 電話 042-750-8030
----------------------------------